

# フォルダとファイル

ファイルやフォルダを理解するのはとても大事です、実操作で覚えるようにしましょう。

## 1. ファイルとは 拡張子とは

パソコンの中にある文書・画像・写真・音声・プログラム等々のデータをファイルと呼びます。

ファイルにはどの種類のファイルであるかを示す拡張子というのがつきます、例えば、文書 1.doc や写真 1.jpg などのようになります。この拡張子によってどのプログラムから開くかをパソコンが判断します。拡張子は初期設定では表示されませんが、フォルダを開き >整理>ファイルとフォルダのオプション

ン>表示タブ で  を外すと表示されます  登録されている拡張子は表示しない

## 2. フォルダとは

複数のファイルを収容しておく入れ物がフォルダです。例えば H24 年同窓会というフォルダを作り、中に写真や案内状、会計報告の表計算などを入れておけば後で探しやすいというわけです。フォルダの中に写真というフォルダを作り沢山の写真を収容しておくことも出来ます。

## 3. デスクトップに新しいフォルダを作成

デスクトップの空白部分で右クリックします、新規作成をクリックするとフォルダというのがあるので、クリックします。



新しいフォルダというのが出来ました、右クリックして名前の変更で Mydata としたところです

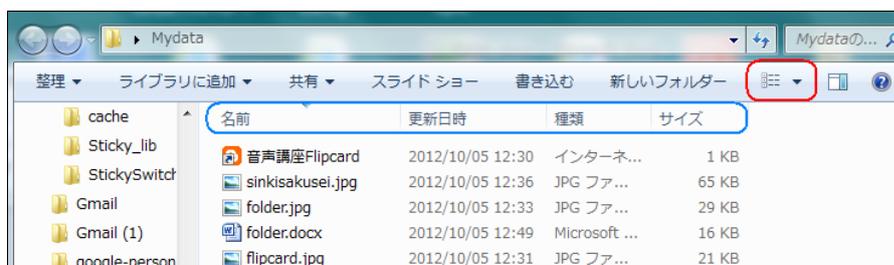


## 4. フォルダにファイルを収容

デスクトップや他のフォルダから Drag&Drop でファイルを収容できます。Copy&Paste や Cut&Paste も出来ます。新規ファイルを保存するとき、このフォルダを指定することも出来ます。

私は よく目につくようにデスクトップにフォルダを作ります。フォルダごと他の場所に移動やコピーもできます。(参考：パソコン内部で Drag は移動 複写するときは Ctrl+で Drag)

## 5. ファイルの表示方法



赤丸印がファイル表示の変更メニューです アイコン表示 (写真など) 詳細表示 を覚えましょう 青枠印の所をクリックすると並べ替えが出来ます。

sumple 教材を用意しましたので、zip 圧縮ファイルをダブルクリックして展開してお試ください。